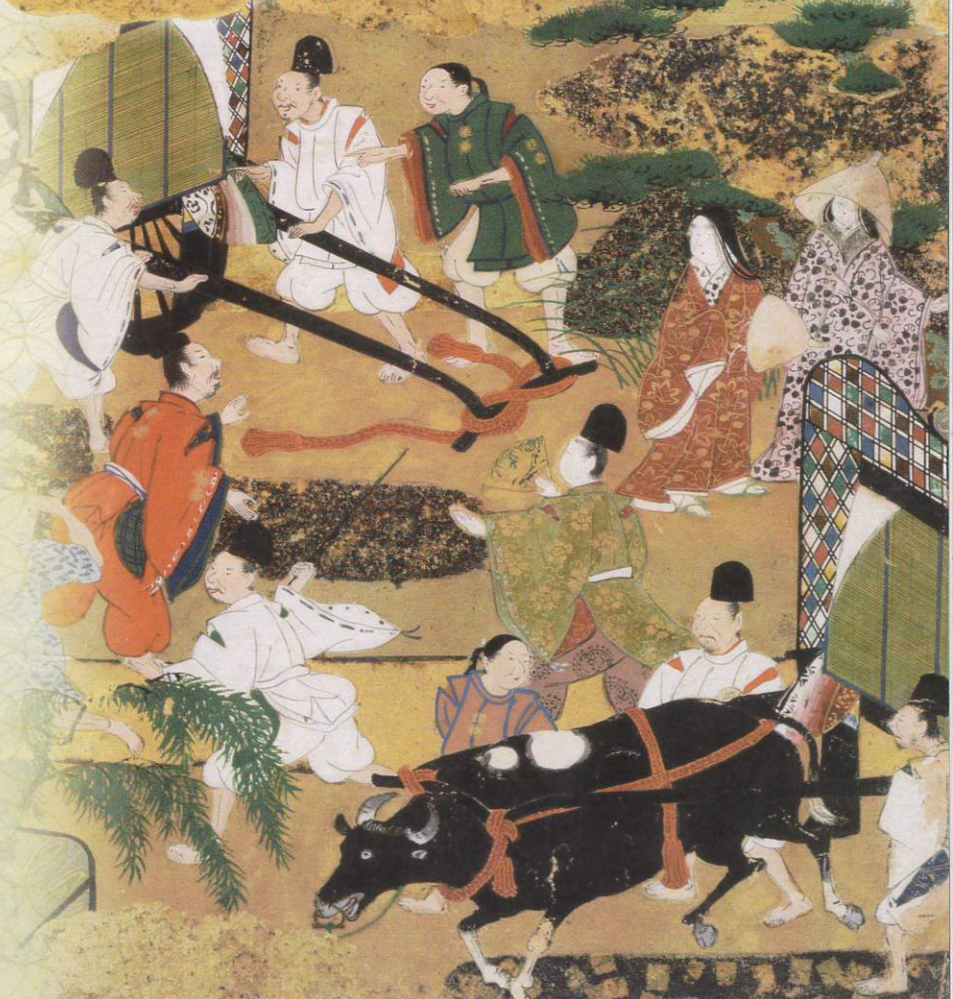


源氏物語と

齋宮

王朝のきらめき

光る君の栄華



令和6年 4月20日〔土〕 - 6月2日〔日〕

6月2日〔日〕

会期中、作品の展示替えを行います。

前期 4月20日～5月12日

後期 5月14日～6月2日

休館日 4月22日(月)、5月7日(火)、5月13日(月)、5月20日(月)、5月27日(月)

開館時間 9時30分～17時(入館は16時30分まで)

会場 齋宮歴史博物館 特別展示室

観覧料 一般300円(240円)、大学生240円(190円)

高校生以下無料 ※()は団体料金

※常設展示を観覧する場合は、別途観覧料が必要です。(共通券あり)

主催 齋宮歴史博物館



日本遺産 祈る皇女齋王のみやこ 齋宮

齋宮歴史博物館
Saiku Historical Museum

王朝のきらめき
光る君の栄華

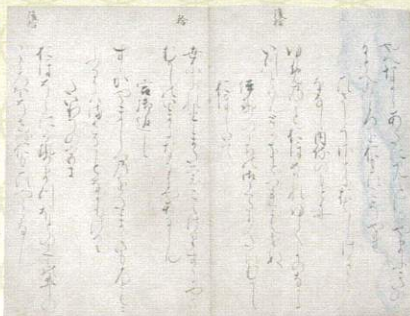
源氏物語と 齋宮



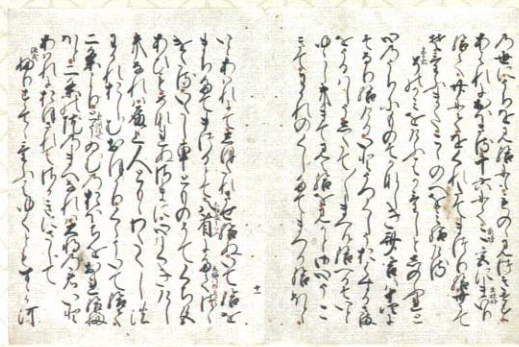
平安文学作品には、齋宮とかかわりの深い作品がいくつかあり、源氏物語もそのひとつです。源氏物語のストーリー展開において、齋宮の存在や伊勢齋王制度は、六条御息所や秋好中宮を通じ、欠かすことのできない重要な要素であると言えるでしょう。

本展覧会では、源氏物語に描かれる齋宮・伊勢齋王を切り口に、歴史上の伊勢齋王とのつながりや、平安時代の貴族の日記に記された齋王の儀式、源氏物語の作者・紫式部の人物像などとも絡めつつ、源氏物語と齋宮の深いゆかりを紐解きます。

また当館では、齋宮にかかわる文学作品について、美術資料も含め、幅広い分野の資料を所蔵しています。当館が開館以来体系的に収集してきた、源氏物語関連資料の全容を公開する機会とも位置づけ、源氏物語と王朝文化のきらめきの世界へとご案内します。



〈左から〉三重県指定有形文化財 齋宮女御集 (正般本)、源氏物語図具桶、女房三十六歌仙図画帖 (紫式部) [いずれも齋宮歴史博物館蔵]



〈左〉源氏物語図屏風 [齋宮歴史博物館蔵]
〈右〉重要文化財 大島本源氏物語 賢木 [公益財団法人古代学協会蔵]

関連行事

■記念講演会「紫式部 その三つの人生」

日時：5月18日(土)
13時30分～15時30分

講師：倉本一宏氏 (国際日本文化研究センター教授)
1958年三重県津市生まれ。東京大学大学院人文科学研究科国史学専門課程博士課程単位修得退学。専門は日本古代史、古記録学。博士(文学、東京大学)。著書に『紫式部と藤原道長』(講談社現代新書)など。NHK大河ドラマ「光る君へ」の時代考証を担当。

参加方法：事前申込制、無料

オンライン配信限定

※申込方法、視聴方法等の詳細は後日当館ホームページ等にてお知らせします。

■学芸員による展示解説会

日時：4月27日(土)、5月19日(日)
いずれも13時30分～14時30分(終了時刻は予定)

会場：齋宮歴史博物館 特別展示室

参加方法：事前申込不要、無料

※参加には当日の企画展観覧券が必要です。

関連情報

詳細は各主催者にお問い合わせください

■NHK大河ドラマ「光る君へ」全国巡回展

ドラマの衣装・小道具、出演者のサイン色紙、照明の世界が体験できるジオラマセットなど、ドラマの世界を楽しめる展示です。

会期：5月28日(火)～6月2日(日) **入場無料**

時間：9時30分～17時(最終入場は16時30分まで)

会場：齋宮歴史博物館 エントランスホール

主催：NHK津放送局

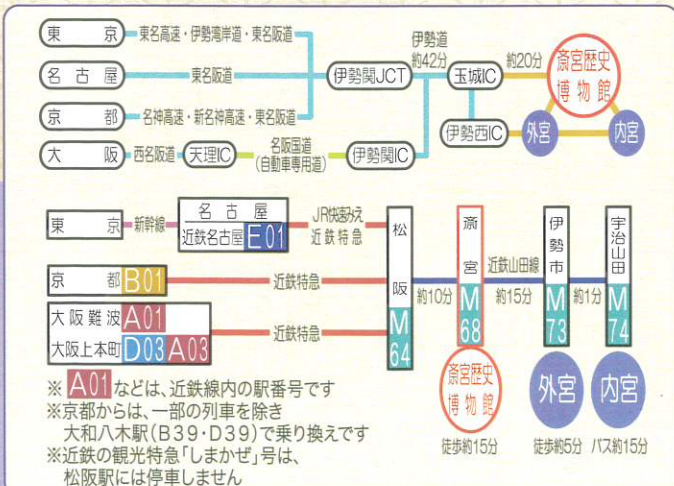
■第41回齋王まつり

日時：6月1日(土) 13時～20時30分

会場：齋宮駅北側周辺

史跡齋宮跡 齋王の森～上園芝生広場
さいくう平安の杜

主催：齋王まつり実行委員会



日本遺産 祈る皇女齋王のみやこ 齋宮
齋宮歴史博物館
Saikū Historical Museum

〒515-0325 三重県多気郡明和町竹川 503
(TEL)0596-52-3800 (FAX)0596-52-3724
(E-mail)saiku@pref.mie.lg.jp
<https://www.bunka.pref.mie.lg.jp/saiku/>

